



## 研究報告会「若手考古学徒からみた神奈川」のご案内



神奈川県における考古学研究の活性化を目的に、神奈川県下の遺物や遺構を扱う若手考古学徒による研究報告会を開催いたします。

【日 程】 2025年3月1日(土) 13時~17時

【会 場】 東海大学湘南キャンパス 2号館 E-102 教室 (定員 250 名)  
※駐車場はございません。※東海大学前駅から南へ徒歩 15 分。

【コメンテーター】 赤塚 次郎 (古代瀬波の里・文化遺産ネットワーク)  
西川 修一 (海老名市温故館)  
北條 芳隆 (東海大学文学部歴史学科考古学専攻)

【報告者・テーマ】 (研究報告 25 分・質疑応答 5 分)

13:00~13:05 趣旨説明

13:05~13:35 「中里遺跡出土弥生中期土器の分類・編年」星野宙也 (九州大学大学院博士課程)

13:35~14:05 「弥生時代中・後期における布生産と交易にかんする一考察」

齊藤巧真(かながわ考古学財団)

14:05~14:35 「弥生時代における小形青銅器生産の展開

—神奈川県横浜市大場第2地区遺跡群出土鏡を巡って—」菊池 望 (東京国立博物館)

14:50~15:20 「真田・北金目遺跡群からみた塚越古墳」白川美冬 (東海大学文明研究所)

15:20~15:50 「勝坂有鹿谷祭祀遺跡の鏡とその性格」渡辺夏海 (千葉県教育庁)

15:50~16:20 「西日本産土器からみた中世都市鎌倉」稲本悠一 (兵庫県まちづくり技術センター)

16:30~ コメンテーターによる講評

【主催】 東海大学真田・北金目遺跡群集落復元プロジェクト

【協賛】 東海大学連合後援会、東海大学文学研究科

【後援】 東海大学文明研究所、東海大学文学部歴史学科考古学専攻、東海大学史学会

本研究会は、2024年度東海大学連合後援会研究助成金による助成をうけ実施するものです。

「日本古代における民俗方位観念の復元に向けた実証的研究」(課題番号 24J101、研究代表者：白川美冬)

【お問い合わせ】

東海大学 文明研究所 白川美冬

E-mail [shirakawa.mifuyu.r@tokai.ac.jp](mailto:shirakawa.mifuyu.r@tokai.ac.jp)

## シンポジウム「弥生時代像をみなおす in 神奈川」のご案内

かつて神奈川県平塚市の北金目台地には、弥生時代中期から古墳時代前期の大集落「真田・北金目遺跡群」が存在していました。しかし幾重にも連なる生活の軌跡は到底一人で整理しきれぬものではなく、集落の実態は謎に包まれていました。そこで東海大学文明研究所では弥生時代中期から古墳時代前期を対象に真田・北金目遺跡群の集落変遷を解明することを目的としたプロジェクトを立ち上げました。本シンポジウムでは、真田・北金目遺跡群の整理成果をもとに神奈川県の弥生時代像をみなおします。

【日 程】 2025年3月2日(日) 9時～17時(予定)

【会 場】 東海大学湘南キャンパス 2号館 E-102 教室 (定員 250名)  
※駐車場はございません。※東海大学前駅から南へ徒歩 15分。

### 【第1部 真田・北金目遺跡群の基礎的研究】

「弥生時代中期から古墳時代中期の動向」	矢野 暖弥 (東海大学文学研究科 1年)
「真田・北金目遺跡群の竪穴建物」	劉 松染 (東海大学考古学専攻 4年)
「真田・北金目遺跡群の方形周溝墓」	本間 百華 (東海大学考古学専攻 3年)
「真田・北金目遺跡群の環濠」	曾 嘉儀 (東海大学考古学専攻 2年)
「真田・北金目遺跡群の集落変遷」	白川 美冬 (東海大学文明研究所)

### 【第2部 真田・北金目遺跡群から神奈川西部を考える】

「真田・北金目遺跡群の調査」	中嶋 由紀子(平塚市教育委員会)
「真田・北金目遺跡群と周辺の動向」	立花 実 (伊勢原市教育委員会)
「方形周溝墓と穿孔壺をめぐる」	古屋 紀之 (横浜市ふるさと歴史財団)
「王子ノ台遺跡の首長居宅」	北條 芳隆 (東海大学文学部歴史学科考古学専攻)

### 【第3部 基調講演：弥生時代像をめぐる】

「2.3世紀・東海記憶遺産」	赤塚 次郎 (古代瀬波の里・文化遺産ネットワーク)
「相模湾インパクト再考」	西川 修一 (海老名市温故館)

### 【シンポジウム 弥生時代像をみなおす in 神奈川】

パネラー：赤塚次郎・西川修一・立花 実・中嶋由紀子・古屋紀之・白川美冬  
司 会：北條芳隆

【主催】 東海大学真田・北金目遺跡群集落復元プロジェクト

【協賛】 東海大学連合後援会、東海大学文学研究科

【後援】 東海大学文明研究所、東海大学文学部歴史学科考古学専攻、東海大学史学会

本シンポジウムは、2024年度東海大学連合後援会研究助成金による助成をうけ実施するものです。

「日本古代における民俗方位観念の復元に向けた実証的研究」(課題番号 24J101、研究代表者：白川美冬)

【お問い合わせ】

東海大学 文明研究所 白川美冬

E-mail shirakawa.mifuyu.r@tokai.ac.jp